

# 健友



板橋区退職者会会報  
第88号 現在の会員数510名  
**7月号** (令和4年)  
2022.7.1  
発行 板橋区退職者会  
編集 会報部  
印刷 株式会社 弘文社

## 令和4年度 第42回健友総会

令和4年度板橋区退職者会(健友)第42回総会が、5月12日(木)午後2時、板橋区立グリーンホールにおいて開催された。総会は、田村弘治副会長の司会で開会し、最初に、茂木良一会長から健友総会を開催することができ、多くの皆様にご参加いただき感謝いたします。との挨拶がありました。来賓のご挨拶は、橋本正彦副区長からコロナ禍で健友事業、行政も影響を受けましたが、ウイズコロナで対応を推進していきたいというご挨拶をいただいた。

次に、規約により茂木会長が議長になり議事に入った。最初に、令和3年度事業報告を豊岡均庶務部長が、一般会計決算報告(収入の部・支出の部)を高橋二三子会計がそれぞれ提案説明し、田中範行監事から会計監査報告が行われた後、両報告ともに全員異議なく承認された。続いて、令和4年度の事業計画(案)を山田常雄事業部長が、一般会計予算(収入の部・支出の部)(案)を武居正次会計が提案説明を行い、両案ともに原案のとおり決定された。その後、新会員の紹介が行われた。最後に米寿者の紹介及び記念品贈呈が行われ田村弘治副会長の閉会の辞で健友総会を終了した。

今回の総会は、コロナ禍のため、懇親会はない代わりに、総会終了後、アトラクションとして板橋落語会に出演している柳家燕弥さんに落語を演じていただきました。初めての試みでしたが、柳家燕弥さんの熱演により、総会会場が板橋落語場に変わり、会員の皆様にも楽しんでいただきました。アトラクション終了後は、懐かしい方々と語り合う方、食事会や反省会に向かう方等々、楽しい一日となりました。

なお、出張で欠席される坂本区長におかれましては、総会開催前にお立ち寄りいただき、お集りされている健友の方々に、日頃より区政へのご協力をいただきお世話になっておりますとのご挨拶をいただきました。



## コロナを越えて活力ある健友を!!

板橋区退職者会会長 茂木 良一

皆様、こんにちは。5月12日に第42回健友総会を無事開催することができました。多くの皆様に参加いただき感謝いたします。

昨年度、健友は40周年を迎えることができました。長きにわたり、この健友を支え、そして共に活動された先輩諸氏の思いに感謝するとともに、坂本区長、橋本副区長をはじめ関係した区役所の皆様に深く感謝いたします。

40周年の記念式典については、昨年度、2回、計画しましたが、残念ながら新型コロナウイルスの蔓延期にあたり、実施できませんでした。楽しみにしていた皆様には、申し訳なく思っております。

皆様は、この2年間、常時マスクをつけ、三密を避け、人との接触を避け、外食を避け、外での飲酒も行わず、旅行は行かずという生活をしていただけたのではないのでしょうか。

健友の活動は、共に語り、共に飲み、共に歌い、趣味で集い、共に旅行する、このようなのでしたから、殆ど出来ないような状態となりました。

新型コロナウイルスの統計を見ると、東京都で累計150万人弱が罹患しています。これは、約10人に1人がかかっていることとなります。ワクチン3回接種済みの方も、罹患していますので、今や誰でもかかってもおかしくない状況にあると考えております。

5月、テレビでは、行動制限の無いゴールデンウィークとして、海外旅行や国内観光地の様子を流していました。

いまだであれば多く報道された、コロナによる倒産、失業、大学生が経済的理由で退学するなどコロナの負の面は、忘れ去ったように感じてしまいます。

また、ロシアによるウクライナ侵攻のニュースも毎日のように流されています。

国連の安全保障理事国が行った20世紀の過ちを繰り返すような侵略戦争がいかにむごいものか、目の当たりにすると共に、ロシアのプロパガンダの恐ろしさを感じながら、私たちがテレビやSNSの影響を多く受け、情報に流されているのではないかと危惧しています。

今後GWの影響から新型コロナウイルスの流行がどのようになるか、予断を許さない状況にあり、健友の活動をどのように行っていくかが大きな課題となっております。

現在、健友は、長期的には保険代理店事業が行えなくなったため、財政的に厳しくなりました。

また、現職の定年延長の影響がますます強く出て来るとともに、働き方改革もあり、人間関係が希薄となった現在、入会者の減少やアクティブ会員が減るのではないかと危惧しております。

このように、健友を取り巻く環境は非常に厳しいものですが、様々な情報を得ながら、皆様の助言を得、自分たちで考え、創意工夫を行いながら、健友の活動を少しでも前に進めていきたいと考えております。

今後とも、会員の皆様には、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

第42回総会 会長挨拶要略



## 板橋観光アラカルトシリーズ

植村冒険館リニューアル

「植村冒険館」が蓮根から板橋区の植村記念加賀スポーツセンター(旧東板橋体育館)内にリニューアルオープンしてから半年がたちました。

展示室の面積は、以前の三倍近くなり、展示品の数も増大されている。

代表的な冒険を紹介する映像上映と、複製した実物大の犬ぞりや装備品は圧巻である。

日本人初のエベレスト登頂、マッキンリー単独登頂で世界初の五大陸最高峰登頂者に。犬ぞり単独行としては世界で初めて北極点に到達など、数々の冒険の足跡に触れられて見どころ満載である。

更に、自宅で保管されていたお土産品もあり、冒険家の偉業だけではない温かい人柄もにじみ出た館内となっている。

同じ階には、冒険や探検に関するブックスペース(どんぐり文庫)もあり自由に手に取って見ることもできる。

坂本 富江

## 令和4年度 総会主な決定事項

### 事業計画

- ・会報の発行 7月(6ページ) 1月(4ページ)
- ・親睦旅行 秋の日帰り・春の1泊 各回バス2台
- ・趣味部同好会活動助成 9部
- ・共済事業 米寿・喜寿のお祝い、弔慰金の支給

### 予算・決算

・3年度一般会計決算	
歳入	1,756,368円
歳出	
・4年度一般会計予算	
歳入・歳出	4,642,000円



健友珈琲館

会員室

お便りありがとうございます

1 青山 佳子

元気に過ごしています。おかげ様で今年は喜寿になりました。

2 縣 久夫

毎日の服薬も頼り、老化に抗いながら元気に生きています。

3 秋山 榮子

家の雑用で毎日が明け暮れています。楽しみは美味しいものに会った時です。

4 浅見 文章

趣味の園芸と囲碁と毎日の散歩でどうにか健康で過ごしています。

5 天野 福久

絵画、書、体操等趣味を楽しんでいます。ラジオ体操は毎朝自宅で行っています。

6 新井 正

至つて元気に過ごしています。皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

7 荒井 操

私は町会の仕事で、朝の小学生、中学生の登校時の見守り隊を行っています。身体は一応元気で過ごしております。久しぶりに皆様にお会いできますことを大変楽しみにしております。

8 池田 竹美

元気で過ごしております。皆様に宜しくお伝え下さい。飲酒の機会が減り（弱くなったこともあり）酒票が集まりません。整理の方が全く進んでいないので、仕方がないとあきらめています。

9 猪俣 正伸

体力の回復が芳しくなく失礼します。コロナ禍ではありますが盛会をお祈りします。

10 今福 悠

田植えの準備で忙しいです！

11 内田 晋

事務局の方には色々ありがとうございます。自分は体調悪く総会等出席できず残念です。早く良くなるように頑張っています。今後とも宜しくお願いします。

12 江口 操

毎週シルバー人材センターで就業に勤めているため何のイベントにも出席できず申し訳ありません。建友を支える担当の皆様ありがとうございます。

13 榎本 清恵

健康に気を付けられてこれからもよろしくお願い致します。

14 遠藤 康二

コロナの終息を願っています。私は自治会の仕事をしていますが、行事、事業等進まず苦慮しています。住民、人との出会いもなく地域の人々の絆、思いやり、つながりも薄れています。

15 遠藤 幸生

愛犬が先日肺炎にかかり療養中。食事を直接口に入れないと摂取しなくなってしまう困っています。毎日1時間半くらいかけて食べさせています。

31 日下部 進

コロナ禍で特別区から出たのは父の墓

21 梶野 米

今夢中↓プロ野球をテレビで見ること。最近感動↓他の家の庭の草花や素敵な鉢、色の組み合わせがとてもよく花の数も多く感心しています。終活↓今取り組んでいます。整理をしています。

22 片桐 牧子

健康の有難さをおかみしめるこの頃：週1回のフラメンコと週3回以上を目標にカーブス通い（筋トレ）をしています。後期高齢者の先輩方から「まだまだこれからよ」と励まされ、生活の知恵を教えていただいたり保育園時代とはまた違う交流を楽しんでいます。最高齢は94歳！いくつになってもかくしゃく自分の足で歩けるのは素晴らしいの一言です。今の夢は孫と一緒に海外旅行に行くことなので元気を重ねて行きたいと思っています。

23 金井 兼子

3月に特別養護老人ホームに入所しました。申し訳ございませんが定期総会は欠席させていただきます。

24 金井 信男

私は80歳を忘れて8歳の笛吹童子で民謡を楽しんでいます。

25 亀井 民祥

带状疱疹の後遺症で神経痛などに悩まされています。

26 川口 義忠

当地も都会同様コロナ第六次蔓延防止が終了しても、都城市は宮崎市について第二の発症者数がどこから湧き出てきて市内から出るのも不安であり、小生障がい者でもあり、上京が困難なこともあり総会欠席させていただきます。会報を頂いて拝読させてもらい有難く思っています。

27 菊川 雄一

再任用も終わり毎日がお休みになりました。まだ新しい生活のリズムができず模索中の日々を過ごしています。

28 岸 一三夫

平成28年に菩提寺の総代を引き受けることになって7年になりました。

37 國光 登志子

建友の運営お世話様です。総会には出席できませんが頂いた報告、作品等で皆様のご活躍ぶりをお知らせいただき感謝しております。

38 斉藤 栄

元氣！会費は近々役所に行った時に持参します。

39 堺 ヒサ子

ひざ痛が出始めましたが元気にしています。役員の方々にはお世話になっており、ありがとうございます。

40 坂口 勝上

妻と子供すべてに先立たれ一人暮らしです。90歳を超えて電動カーの生活ですがグランドゴルフで何とか余生を楽しんでいます。

41 坂本 富江

我が家にはギネスブックに登壇してもよさそうな「アマリス」がある。30代のころ海外にいた友人家族から航空便で届いた。以来毎年のように見事な花を楽しませてもらっている。今年もひよこりとクリーンの葉が出てきた。かけがいのない我が人生の伴走者である。「日々是好日」

42 坂本 正雄

毎日の楽しみは夕方五時になると冷蔵庫より残りの料理（肴）を出して日本酒を熱燗で2合をゆつくりと呑むこと：そのうちに妻が1〜2品の料理を作ってくれる。私の好きな人は大きな声で挨拶する人、嫌な人は平気でうそをつく人！よろしくね。

43 佐藤 昇

ボケ防止のために「健友」趣味部の囲碁と麻雀をしています。効果の程はさておき、夢中になれる楽しいゲームなので、なるべく多く参加するようにしています。そして、地元ではいくつかのボランティア団体に加入して懇親会等で市内各地区の人達と知り合いになり交流を深めています。

44 佐藤 昭弥

我が家のSDGSピー助ピー子の鳥（トリ）漫談 君達トリだからと思ってテレビ機数に出てトリ持ちをやるつもりで寄って来て、ピー最後のトリやろうなんて考えてるんだらうけれど、ピーあんまりトリとめのなことをやるとトリ返しのつかないことになるから、早くトリまとめてさがるなさい！

45 島田 あい

コロナ禍で外出が減り体力の衰えで脚がふらつくようになり、一念発起で高齢の滝島美香著（90歳）タキミカ体操を始めたいと思い手始めに朝のテレビ体操10分間から始めました。陽気も良く体操の後は朝食も美味しくこの先ころばないよう、そして自分の脚ですーつと歩けるように頑張りたいです。

46 霜越 節子

足の運動の為散歩がてら色々な所を歩いています。たまには道に迷うこともあります。皆さん親切に教えてくれます。

51 曾根 康雄

東京を旅立って早9か月が過ぎました。福岡市の現住地は歩いて30分程で海、山、田畑、川もあり空が広く夕焼けが美しいです。また、10分程で区役所、地下鉄の駅、銀行もあり団地の近くに大きな商業施設が色々あり、大変便利な生活環境です。

52 関 美範

今年度から入会しました。宜しくお願いします。

53 関戸 達男

80歳を迎え膝などの痛みもあり、遠出も歩くこともままならないことが多くなったこの頃です。一方、建友でも囲碁や麻雀等は楽しんでおり、居住地でも同様クラブに参加したりしています。

54 宝田（成瀬）貴子

定年退職したばかりで、これからの生活等どうするか考え中です。

55 寶田 博之

歳相応の生活で日々過ごしています。

56 高橋 徳郎

日頃からお世話になり、ありがとうございます。役員をはじめ関係者の方々に厚くお礼申し上げます。昨今体調不良のため、欠席させていただきます。宜しくお祈り申し上げます。

57 高橋 正行

コロナ禍で何とか頑張っています。

58 高橋 洋子

元気に過ごしております。早くコロナが終息して欲しいです。

59 高橋 都子

皆様お元気ですか？私は自宅の間取り変更リフォームの為、3か月あまり仮住まいすることとなりました。この際とはばかり老骨にムチ打って断捨離に精をだす日々です。とても疲れますが、けりがつくたびに気分はスッキリします。何とか元気に戻れますように念じております。

60 武居 正次

気持ちだけは若さを保って、世の中の動きに取り残されないようにしていきたいと思っています。

61 高野 喜一郎

92歳になりました！

62 高野 茂

何とか元気でやっています。コロナが嫌で外出しない生活にもなれました。

63 多田 清

コロナが少し落ち着き、ようやく山歩きやウォーキングが再開できました。

64 田邊 早苗

元気で。宜しくお願いします。

65 田村 久仁子

野菜作りと草花を育てるのが生き甲斐に！地元では紙芝居ボランティア（現在はコロナ禍で休止中）私が自慢したいことは、2010年にJAXAで宇宙飛行士の山崎直子氏と出会い、自家用クルーズにご招待頂き「きぼうの未来へ」と、自筆のサイン入り写真を頂いたことです。

66 丹羽 均一

テニスでお世話になっていきます。

67 千葉 勝志

都合が悪く欠席します。盛会を祈っております。

68 中野 孝子

3月末で2度目の定年退職を迎えました。空いた時間で今までやったことのないことをしようと思い、ジム通いを始め、俳句の入門書も買いました。久々に好奇心に目覚めていますので、「健友」の活動にも参加しようと思っています。宜しくお願いします。

75 細井 榮一

テレビ朝日の早朝の時代劇再放送「おはよう！時代劇 暴れん坊将軍」を前日に録画予約し、好きな時間に妻と楽しく見えています。情緒、人情、優しさ、笑い、正義、そして最後に松平健さん演じる新さん（徳田新之助）と將軍徳川吉宗による悪党成敗。今の世の中に不足しがちなものがもう満載。気持ちがスカッとし、ストレスが吹っ飛びます。

76 堀野 勉

心身の老化防止のために

① 毎日のウォーキング1万5千歩（夫婦で）

② チェロ四重奏の発表会に向け練習

③ 漢字パズルを毎日解く（夫婦で）

④ ボランティア活動（民生児童委員、人権擁護委員）で人と接する

77 松浦 勉

相変わらず目標もなくダラダラと毎日を送っています。日課はプール通いとパソコンゲーム一週間のボーリングだけで腰痛、膝痛を抱えて終活もままならず、今春、大学と高校に進学した孫達の成長が楽しみです。

78 松本 マリ子

昨年、腰部脊柱管狭窄症になり、総合病院で手術と言われたが様子を見ると帰宅。3か月後に尚痛く、整体院に2回行きセルフエクササイズの仕方を教わり自宅で頑張る今は普通に歩くことができる様になり、5月12日はノルディックウォークに参加することになりました。今は生き返った気分です。

79 丸田 静枝

3月で5年間の再任用期間が終了しましたが、引き続き会計年度再任用職員として、ものづくり研究開発連携センター（旧工場ビル）に勤務しています。地元での週2回のテニスの他、健友テニス部でも月1回新河岸テニスコートの練習に参加するなど、健康づくりに励んでいます。

80 丸山 弘

ボケ防止のため、高島六小のはすのみ教室でヨガをやっています。また、グリーンカレッジに自転車で行って勉強しています。何年か前に文化会館の初心者教室で習ったフルートを時々吹いています。10月にやる予定の発表会に向けて練習しています。会場はアクトホールです。

81 森泉 克美

コロナ禍の為、なかなか友達と会う機会がなくなりました。そんな中で今年はグリーンカレッジの大学院の健康福祉コースに参加することになりました。先日13日アクトホールで入学式が執り行われ、非常に近い活動の一端にふれ対面の事業が如何に大切かを実感しました。

82 森川 京美

万葉の庭の八重桜と足下に広がり咲き競う松葉菊などを眺め麗らかな日をあびながら暮らしています。コロナ禍に自粛し更なる自縮にならず日々自主に心掛けています。

83 矢島 富廣

84 藪崎 忠雄

コロナ禍以降、老人ホームに入所中の母と、数分です





この頃です。  
**16 大平 美千代**  
春らんまんでもあり、春四月雨の季節でもあり、明るい日々です。建友の催事も少しずつ実行されつつありますが、まだ危険と隣り合わせ！注意や対策を重ねつつ楽しく元気に参加していきたいと思っています。  
医療従事者ほか様々なエッセンシャルワーカーの方々、感染で苦しんでいる方々、ウクライナで闘っている方々、他世界中の人々の安心、平和が早く訪れますように。

**17 大塚 繁司**

コロナ感染に注意しながらなんとか元気に生活しています。早くコロナ感染が収束して欲しいですね

**18 小倉 民江**

公園に朝のラジオ体操に行ったりして元気に過ごしております。

**19 帯津 清美**

地元民生委員の定例会で活動報告があり、欠席させていただきました。

**20 梯 幸弘**

おかげ様で米寿を迎えることができました。コロナ禍ですが学校ボランティア、卓球、Gゴルフ、男の料理教室等、地域活動に参加しています。

役員室  
**健友役員発**

**変わってゆくきょうろんなこと**

会計 武居 正次

先日、板橋区立〇〇中学校8年生と書かれたものを見かけて違和感を覚えたので確認したところ、板橋区では小中一貫教育を推進するために2年前から中学校の学年呼称を7・8・9年生としていることを知りました。

また、本年4月に母校の上板橋第二中学校が元の向原中学校の場所に移転しました。

成人年齢も4月から18歳に引き下げられましたが、日々色々なことが変わっていくのだなと思うと同時に、これらの変化をすんなりと受け入れられない自分があります。

これが老化ということなのでしょう。これからの気持ちだけは若さを保って世の中の動きに取り残されないようにしていきたいと思っています。

さて、ここまで読んでどこかで見た話だなどと思われた方、正解です！健友ホームページ（HP）のキラメキサロンにも同様の文章を投稿しました。初めてこの文章を読んだ方は、ぜひ健友HPをご覧ください。楽しい話がたくさん載っています。そして自分でも投稿して、健友HPを盛り上げていきましょ。

参（埼玉県越生町）のみ。  
都内の新規感染者は、まだ高止まりしているので、欠席させていただきます。

**32 久保井 一正**

山あり谷ありの人生ですが、なんとかやっております。

**33 小島 基之**

毎朝、1時間のさんぽとラジオ体操、40坪ほどの家庭菜園で汗を流すこと！  
こうした日課の積み重ねで健康で毎日過ごしています。コロナのお陰で皆さんと顔を合わせる機会が少なくなっておりますが、早く収束するといいですね。

**34 小林 時也**

本町上町会の町会長を10年以上やっています。

**35 小針 勇**

元気でボランティアをやっています。不老川を楽しむ会として、鯉のぼりを川に渡してあげています。今53匹が泳いでいます。土手脇には色々な花を植えています。この時期ジャーマンアイリスやあやめが沢山咲いています。気持ちでは若いと思っていましたが、80を数える年になりました。地元の民謡同好会で唄のけいこの尺八伴奏を手伝っています。他にも二つの野外ボランティア活動もしていますが、徐々に体の動きが鈍くなってきたよう

**36 小山 光夫**

5月、バラ園に行ってきました。スマホで埼玉新聞の「癒され幸せ！埼玉・伊奈でバラが開花」を見たのがきっかけで、シーズン券を購入したので、咲き始めから見頃までバラの香りを楽しめました。バラ園までの道中は、グーグルマップに案内してもらい、ランチも地元野菜たっぷりのお店をスマホで見つけ、北川ばら園（生産農家）で花束を購入しました。スマホのおかげで充実した小旅行となりました。

**スマホ**

庶務部 鈴木 素直

5月、バラ園に行ってきました。スマホで埼玉新聞の「癒され幸せ！埼玉・伊奈でバラが開花」を見たのがきっかけで、シーズン券を購入したので、咲き始めから見頃までバラの香りを楽しめました。バラ園までの道中は、グーグルマップに案内してもらい、ランチも地元野菜たっぷりのお店をスマホで見つけ、北川ばら園（生産農家）で花束を購入しました。スマホのおかげで充実した小旅行となりました。

新潮新書の「スマホ脳」が話題になっている。睡眠障害、記憶力や集中力、学力の低下、依存。スマホの便利さに溺れているうちに脳が蝕まれていく。スウェーデン発の世界的ベストセラーだ。スマホなどのデジタル機器は便利だが、賢く使わなければならぬ。依存しないよう注意し、スマホに時間を奪われないよう利用していきたい。

板橋区「健友」のホームページは、旬の情報を発信しています。スマホがあればQRコードからアクセスできます。依存しないよう注意して情報交換しましょう。

す。あちらこちらに花が咲いているので立ち止まり触れて眺めます。春はいいですね。

**47 新村 信也**

特段のことをすることもなく過ごしています。コロナやウクライナ情勢に関心を持つての毎日です。芽キャベツの種を取り寄せて育てましたが実を結ぶことなく花芽になってしまい失敗作となりました。健友の発展を希望しています。

**48 杉田 安子**

老化と共に自分なりのペースで生活し、ご近所の方や友人たちと会話を楽しんでいます。今、時短で美味しくできる調理にはまって作っています。食材の意外な組み合わせを面白がっています。終活の整理は時間を作り後少しです。

**49 根本 三郎**

相変わらずの毎日を過ごしています。健康維持のためウォーキングしています。

**50 鈴木 裕志**

1日の始まりは公園にて6時30分のラジオ体操からです。その後は公園等の清掃、その他1ヶ月の予定の中にグランドゴルフ、カラオケ、吹き矢、蓮田体操をやって元気をもらっています。

新型コロナウイルスの為、旅行、食事会もほとんどなくなりまし。月2回の手芸教室に行き、皆さんと会えるのが何より楽しみです。

**69 中山 茂**

コロナとロシアには困っています！

**70 永山 加秀**

先月、京都に旅行しました。仁和寺の小室桜が見事でした。修学院離宮、西本願寺の阿弥陀堂内陣修復完了特別内覧公開、飛雲閣なども飛び入り参加で、この目で見ることができました。ついでというのか運の良さを実感した次第です。

**71 秦 一彦**

ウクレレを教えています。おかげで人と話したりレッスン後に出かけるので元気にしています。

**72 廣瀬 博章**

現在は95歳の方（女性）の後見人をしております。

**73 藤井 勝**

健康面では今の所心配ないですが、運転免許証を返納しました。

**74 星野 邦彦**

今年度から、おとしより保健福祉センターにて勤務しております。

**総務部のボランティアをしています**

事業部 守屋 俊明

定年退職の時、丁度行政相談委員に欠員が生じ、私にお鉢が回って来ました。行政相談委員に推薦したいと。恐らく目星の人に断られたのではと思っています。私は、入所から板橋区にお世話になってきたし、板橋で育った身としては、断る理由も勇気もありません。そもそも行政相談委員って何？

行政相談委員法の制定から昨年60周年を迎えました。式典等の開催を予定されていましたが、コロナ禍の影響により見送られました。宣伝の良い機会でしたが、ニュースになりません。元々知名度が低い制度なのに？良いのか悪いのか。制度の目的は、国民の行政に関する苦情について解決するための架け橋になる。そのために総務大臣はその業務を行政相談委員に委嘱しています。在住者で任期は2年のボランティアです。

しかし、大山町在住の友人によれば、困ったことや制度の解らないことがあれば、直ぐに区役所に出向くと。どの窓口も親切に対応してくれるし細かく丁寧に説明してくれる。こんなに優しい板橋区に行政相談委員は必要？と厳しい指摘を受けております。だからではありませんが、我々委員は、区民まつりの会場や区役所ロビーなどを借りてティッシュ配付を行い広報活動に頑張っています。勿論、相談業務の開設は欠かせません。相談を受ける内容は、社会情勢への苛立ちや文句が多く、結局個人的な不満や愚痴を聞く話し相手になっているかもしれません。

行政相談委員は80歳定年です。私はあと数年、今のところ健康には、問題はなく、続けるつもりです。相談業務の開設時にお声掛け下されば嬉しい限りです。

**「コロナ時代を乗り越えて」**

旅行部 大平 美千代

『2月の雪と、3月の風と、4月の雨が、美しい5月を作る』という言葉があります。

桜花散つて、まだ残る赤桜から緑やわらかな葉桜となり、今はハナミズキが町の街路を華やかに彩る季節となりました。そのうち紫陽花や百日紅の花々も咲き始めますね。

桜は下を向いて咲き、人々は下から見上げて桜花を愛でる。ハナミズキは真横から上を向いて咲き、人々は花と同じ目線で上を向き、青い空を見上げる。

その空に続く世界では、未だにコロナ旋風が吹き荒れ、ウクライナではロシア侵攻による理不尽な暴挙風が吹きまくり、大切な命が、街が、人々の生活が、国土が、失われていく。日本では、各地に相次ぐ地震に脅かされ、プースター接種が進んでも今だ感染の波は収まらず、人々は様々な生活用品の値上げに根を上げつつ。何とも不穏で切ない日々が続いています。健友会員の皆さま方は、どんな思いでお暮らしのことでしょうか？！

この3年、世界中、世界中が縮こまったように感じる思いは、皆さんおなじですね。このコロナはこの先もまだまだ続き、世界の風土病になりつつあるかもです。

「健友」という素晴らしい我らの世界も、催事や人々の交流がことごとくなくなり、寂しい限りです。でも今年は、できることから、少しずつ進めていこうとしています。

皆さんが楽しみにしている旅行も、毎年毎回6人の部員＋事務局の榎本氏＋東日ツリストの松井氏等と、頭寄せ合って都度都度、企画しては反故となることの連続でしたが、今年はきつと実現しよう、まずは秋の日帰りの旅行から再開する予定です。万全な感染対策を取りつつ、遠くない近場で、無理なく行ける楽しい場を検討中。さてさてどんな企画が出てくるか！乞うご期待下さい！！

がりモートによる面会を月2〜3回お願いしています。私は何とか専業主婦並みの生活をこなしています。感染が収まって心配事の少ない毎日が来ることを切に願っています。

**85 矢部 登美子**

長らくご無沙汰しておりましたが米寿のお誘いがあり、切った現役時代を思い出す最後のチャンスかと。思い切つて出席させて頂きます。宜しくお願い致します。

**86 山本 紀子**

コロナ禍前の日常生活に早く戻れる様祈っています。果ごもり生活で年をとるのが早いです。

**87 渡辺 光夫**

幸せを感じるのは3食美味しく食べられること！健康の証である。

健康を維持する為に身体を動かすことに努めています。

**88 浦井 正雄・正枝**

80代になって公務員だった誇りと怖さを感じるようになりました。でも、「よかつたなあ」と強く感じています。後に続く多くの仲間達も今が大切な、仲間としっかり手を結び毎日を過ごして下さい。

頑張れ!! 公務員万歳！

**旧街道を歩く**

会報部 河西 敏

旧街道歩きは、2009年9月17日からです。その頃、仕事でお会いした方が、東海道の旧街道を歩いており、度々良かったとお聞きしたことです。

文化振興財団在籍中に、案内付きで日本橋から板橋まで歩いたことを思い出し、旧中山道を歩くことに決めました。

最初、日本橋から京都の三条大橋まで歩き切ることではできない、途中で挫折すると思っていました。が、碓氷峠を越えるころから、旧街道の魅力に取り付けられました。

魅力とは、昔の面影が残った宿場町、一里塚、旧街道（石畳など）、昔の人が見たであろう風景、歴史を感じる史跡などです。

宿場町では志村や広原の一里塚、旧街道では杉並木や石畳、風景では田圃の一本道や峠越え、史跡では俱利伽羅峠や関ヶ原の戦跡など沢山の魅力があります。

**新型コロナウイルス感染症のため、一昨年の秋以来、旧街道歩きは休止中ですが、また歩こうと毎日1万5千歩以上を目標に散歩し、準備は万全です。**





# ダッシュ DE 趣味部＝参加お待ちしてマース

## テニス部

健友テニス部DE健康づくり！！

テニス部は、「部員同士がテニスを通して親睦を図り、楽しい老後を過ごすとともに、末永く健康を維持すること」を目的としています。

昨年度はコロナ禍にあっても、毎月1回の練習会や親睦を深める合宿、懇親会の開催に向けて準備をしてきました。残念ながら企画した2回の合宿はいずれもコロナ感染拡大で断念しましたが、12月には一度だけ懇親会を行うことができました。

区立新河岸テニスコートでの練習会は、部員の体力増進、ストレス解消、元気回復に寄与できたと思っております。老体にむち打ちボールを追いかけて、バッシングショットやボレー、スマッシュにみんなが拍手！！とても楽しい瞬間を体験できています。

さあテニスを通して汗をかき、リフレッシュしませんか！部では新しい友を待っています。お試し参加も大歓迎です！



## 民謡部

“健友の歌” ご存じでしょうか

2年連続、そしてまだ収束の見えないコロナウイルス感染症の中、私達民謡部は自粛をしながら緊急事態宣言発令後や、蔓延防止策発令後は感染対策を十分にを行い、活動の開始をしました。連日のコロナの報道の中に「高齢者」と言う言葉は一度も消えたことがありませんでした。いつ何時わが身にどの思いは、皆同じでした。3回目のワクチン接種後からは、引き籠りがちな生活から一歩始め、元気を確認しながら趣味の世界へ、まだまだ以前のような活動はできませんが、戻りつつあるのではと思っています。ところで、皆さん“健友の歌”をご存じでしょうか。私たちの活動は、尺八の伴奏のもと、健友の歌から始まり、皆で威勢の良い北海道や東北の民謡、そして東京音頭や花笠音頭等身近な歌を合唱します。これが声出しです。それから個人の歌に入ります。この“健友の歌”は、私達の大先輩で素晴らしい歌を作ってくださいました。武田節のリズムで歌います。毎年総会資料の目次の裏に記載されています。皆で歌いましょう。私達は新しい仲間づくりを目指しています。民謡と思う方も歌ってみたら、やってみようと思うかもしれません。一度お足をお運びください。体験は遠慮なくお待ちしています。



## 健歩部

自然の中で健康と親睦！！

健歩部は、都内や近郊の里山、史跡、名園などへのウォーキングを年6回行っており、歩く時間は概ね2～3時間程度で、ゆっくりのペースです。お気軽にご参加ください。いずれの回も「お試し参加」という制度もあり、お気軽にご参加ください。



- ① 4月22日（金）見沼たんぼと見沼代用水を歩く（さいたま市）  
＊武蔵野線東浦和駅～見沼代用水～大崎公園～往路戻り～東浦和駅 約9km
- ② 5月24日（火）別所沼公園と花と緑の散歩道を歩く（さいたま市）  
＊京浜東北線北浦和駅～別所沼公園～花と緑の散歩道～武蔵浦和駅 約5km
- ③ 10月8日（土）南沢湧水群と落合川を歩く（東久留米市）  
南沢水川神社～竹林公園～落合川～東久留米駅 約6km
- ④ 11月16日（水）野川緑地公園と実篤公園を歩く（世田谷区）  
＊小田急線狹江駅～武蔵野公園～野川公園～京王線千川駅 約6km
- ⑤ 1月6日（金）八王子七福神巡り（八王子市）  
＊中央線西八王子駅～七福神～八王子駅 約8km
- ⑥ 3月15日（水）招き猫の豪徳寺と梅の名園羽根木公園を歩く（藤沢市）  
＊小田急線片瀬江の島駅～腰越周辺～江の島～片瀬江の島駅 約5km

## カラオケ部

部の再開に向けて

コロナ？何ですかそれは？から始まり、早や足かけ3年になるも、依然と衰えを見せず、変異までして、私達の様々な部会活動を苦しめている。何しろ呼気がいけないのだから、しゃべるもダメ、集まるもダメとは、集まって、しゃべって、大きな声でマイクを使い廻してのカラオケなどはもっての外という訳で、活動休止も2年目となって、悲しいかぎりのカラオケ部です。BSTVでは、新しい演歌もあり、見知らぬ若者歌手が切々と唱っているのは、うらやましいこと。カラオケ部の部員なら新しい曲でも難なくこなして歌えるのに残念です。休部はしていても、年齢は確実に重ねる訳で、体力ももうばわれるのは憎らしいこと。関部長も体調がすぐれずリハビリの日々とか、会員の中にはジムに通いプールで泳ぎ、俳句の題材探しを兼ねて一人散歩をしていることなど、部の再開におこたひなく、日々過ごしていることなどを聞いている。笑顔で再開することを切望しています。



## 園芸部

花ある生活をご一緒に！！

園芸部では、植物園・花の名所を訪ねる観察会や、季節による草花の育て方講習会、寄せ植え教室などを行っています。

昨年はコロナ禍のため、予定通りの活動ができませんでしたが、無理をせず状況をみながら、ゆっくりとできる活動やおしゃべりを楽しんでいます。

孤立しがちな日々ですが、随時発行する『園芸部だより』に部員の方々の情報を発信して、気持ちには繋がっています！

体も心も健康になり、認知症も予防できると言われているガーデニング。仲間と楽しくおしゃべりしながら、花のある生活と一緒に楽しみませんか。ご連絡をお待ちしています！



## 釣部

アジ&イシモチを皮切りに、来年1月のシロギスまで

釣部は、東京湾「江戸前」の美味しい魚や、誰にでも手軽にできる淡水の魚などをターゲットに、釣りを楽しんでいます。しかしながら、ここ2年間はコロナ禍により殆ど活動することができず、昨年度も11月15日に「ニジマス釣り大会」を開催したにとどまりました。今年度も先行きが見えない状況ですが、希望的観測のもと、4月に「アジ&イシモチ」を皮切りに、来年1月の「シロギス」まで、16回の釣り大会を開催することとしました。5月にはニジマス釣り&BBQ大会、6月にはヤマベ・モロコ・クチボソなどを対象とした川魚釣り大会、8月にはハゼ釣り大会など、手軽に楽しめる釣り大会も実施します。夏の夕涼みを兼ねた夜メバル釣りや、冬の風物詩であるドーム船でのワカサギ釣り大会も企画しています。また、釣りを楽しむだけでなく、帰宅後に美味しい魚で冷たいビールを一杯というのも釣りの人の特権です。皆様の入部をお待ちしております。興味のある方は気軽にお声を掛けてください。



## 写真部

プチ感動を求めて

車の喧騒を避けて横道に入ると、家々を飾る草花に出会い、井戸端の片隅に咲く、薫が迎えてくれる。フォト五七五は、写真も包みテクニクが優先するのではなく、あくまでも感動優先です。誰もが簡単に取り組みやすいにもかかわらず、長い歴史を持つ文化の流れに通じる奥深さがあります。ここではもっと自由に楽しみたいもので、言葉と写真とが響き合って素敵なフォト五七五を生み出すのです。写真の基本は、絞りとシャッター速度の二つの組み合わせ、簡単に言うと絞りは大きく開く（数値でF2とかF2.8など）と、ピントの合う奥行きが狭くなり、例えば人物だけを強調しバックをボカシて省略することができ、逆に絞り込む（F11とF16など）と、深いピント範囲を得ることができます。シャッター速度効果による動感描写や、絞りによる視覚効果は写真ならではの醍醐味であって、自分の表現意図に活かしながら創作に役立ては如何でしょうか。「趣味部お試し参加の制度」活用し写真部の扉を訪ねて下さい。



## 囲碁部

囲碁に心得のある方、是非入部を考えてみませんか

囲碁は右脳が活性化され、脳トレ効果も期待されるなど、高齢者には、最適なゲームと思われまます。そして、囲碁は白石と黒石を交互に打ち合う一見単純そうで、実は奥が深く、考えても、考えても失敗します。これは、高段者もプロ棋士も同じです。これが囲碁の魅力のひとつです。現在、部員は級の方、高段者も在籍しており、対戦は棋力に応じた、ハンデ戦などの、勝敗の結果は、勝ったり・負けたりと互角です。囲碁を趣味とされている方、是非一度気楽に見学に来てみませんか、懐かしい顔なじみの方が居ると思います。「お試し参加」も歓迎で、会場は常時グリーンホールです。そして、コロナウイルスの感染予防にも十分配慮して実施しています。囲碁は対面競技で多少の会話も必要です。マスクの着用は勿論のこと、対戦は、テンプルに一組とし、碁盤等の消毒も徹底しています。もしも、まん延防止等、重点措置が発令された場合は、部員の健康等に配慮し中止も考えています。部の活動内容を紹介します。活動日は原則第2水曜日ですが、会場予約の関係で変更になる場合があります。①月例会年8回（8月・2月は休会）②大会年2回（9月・3月）③親睦会等はコロナの感染予防のため、現在自粛しています。囲碁に心得のある方、入部は常時可能です。



## ゴルフ部

健友ゴルフ部で一緒にしましょう

健友ゴルフ部は、現在25名の部員で、4・6・9・11月の年4回、コンペを開催し楽しくプレーをしています。

とは言っても、ここ数年はコロナの影響で多くの大会を中止せざるを得ない状況です。会報7月号が発行される時、どうなっているのでしょうか。一日でも早い収束を祈るばかりです。

さて、開催に賛否あった1年遅れの東京オリ・パラ。始まったらそんなことはすっかり忘れ、テレビの前で日本選手の応援、力が入りすぎ肩が凝りました。その後すぐに北京冬季オリ・パラ。記憶に残るのは競技後の羽生選手の言葉『努力は報われなかった』。血を吐くような練習をしたでしょう。世界初の4回転半は認められました。次は転倒しないで着氷！頑張り羽生。そして高梨選手のスーツ問題。飛ばしておいて距離が伸びたから失格。それはないでしょう。泣くな高梨。なんとも後味の悪い大会となってしまいました。

さて（その2）、3月に入ると沖縄で女子ゴルフの開幕戦、一ヶ月遅れて三重で男子の開幕。今シーズンどの選手が活躍するのでしょうか？

さて（その3）、4月に入るとオーガスタでのマスターズ。去年は松山が日本男子初となるメジャー大会優勝で大いに盛り上がりました。今年は体調不十分で連覇とはなりません。残念。やはり青木が言うように「体・心・技」ですね。

さあ、あなたも健友ゴルフ部と一緒にプレーしましょう。部員一同、あなたの入部をお待ちしています。

健友会員は勿論、未会員の「お試し参加」も大歓迎です。

＊写真は、令和3年11月第124回コンペ時のものです。



## 麻雀部

昔も今も、元気に麻雀！

昨年7月に健友創立40周年を記念して会報特別号が配布されましたが、それを読んでいましたらそのころの麻雀に関連する記憶もよみがえってきました。

当時、区役所周辺や大山界隈には多数の麻雀店があり、紅雀（べにすずめ）、壺（つぼ）、南国（なんごく）、中には会議室という名前の店もあって、ざっと数えても十指に余ります。

そして、そこで麻雀をしていた人達が今も健友麻雀部で元気に活動し、競技大会や懇親会を通して親睦を深めています。

麻雀が日常生活の適度な刺激になって脳が活性化し、腕や指先を動かすことが健康維持につながっているのかもしれない。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで8回の麻雀大会開催を予定しています。皆様の参加・入部をお待ちしていますのでご希望の方はご連絡ください。

●直近の麻雀大会開催＝7月25日（月）12時



＝お試し参加実施中＝

- ◆部員以外でも気軽に参加ができます。
- ◆毎年各部の事業に参加（1回／年）できます。
- ◆参加費は実費です。

詳しくは、総会資料に記載されている各趣味部の連絡先か事務局にお問い合わせください。





「リレー随想」ローマの美術館、教会で見てきたものあれこれ

西谷 昭比古

4年前、ローマに行った時、訪れたほとんどの美術館、教会はフラッシュなしでの写真撮影が可能であった。今のデジタルカメラは高感度設定が可能であるし、スマホの進化は著しく、教会の内部の薄暗がりでも、うまく撮影することができた。この撮影可能となった流れには、スマホの普及と高性能化があり、おとなしく、こっそり撮ることができ、逐一声をかけ、禁止を促すことに追いつかなくなった事情があるのでは…と思う。日本の美術館にはスマホを預けて入館する美術館があるが、芸術品を撮影することにより、個人の記憶として、留めることができるようになったことは、喜ばしい限りである。15年前行った時は、禁止だったウフィツィ美術館も現在は、撮影可だと聞き及んでいる。

私が見て、撮ってきたローマの絵画、彫刻などを紹介しようと思う。

キリストの変容

ヴァティカン美術館は、いくつかの美術館の集合体であり、すべてを見るには相当な時間がかかる。広い展示面積に作品に次ぐ作品、その数に圧倒される。

入口のほぼ反対側、サン・ピエトロ大聖堂に近いところにコンクラヴェ（法王選挙枢機卿会）の際に使用されるシステリーナ礼拝堂があり、時計周りに回廊を巡るよう鑑賞するのが順序らしい…。



キリストの変容

キリスト降架



キリスト降架

絵画館には、ラファエッロの「キリストの変容」、ダ・ビンチの「聖ヒエロニムス」などがある。なかでもカラバッジョの「キリスト降架」は、登場人物の手、キリストのしなだれた腕の先の「手」、キリストを抱きかかえる男たちの「手」、女たちの、嘆き悲しみ頭に添える「手」、腕を広げた先の「手」、それぞれの「手」がより一層作品を印象付けている。

ラオコーン

ピオ・クレメンティーノ美術館には、反ギリシャでトロイアの神官ラオコーンがギリシャに味方する神の怒りをかい、二人の息子とともに大蛇に殺される苦悩の一瞬を現した「ラオコーン」がある。



ラオコーン



アテネの学堂

アテネの学堂

ラファエロの間には、「アテネの学堂」がある。センターでオレンジ色



ピエタ

ピエタ

サン・ピエトロ大聖堂には、ミケランジェロの「ピエタ」、死んだキリストを抱かかえる聖母マリアの像がある。イタリア語のピエタとは、敬虔の心などと訳される。「ピエタ」といえば、この大聖堂のミケランジェロのものと言うのが一般的であるとか…。

絵画としては、マリアが抱くポーズの「ピエタ」より「キリスト降架」の方が多く、「受胎告知」「最後の晩餐」と同様に多くの画家のテーマ（パト

の衣をまとい、腕を上げ、天を指すプラトンはダ・ビンチがモデル、中央で座って肘をついているヘラクレイトスはミケランジェロがモデルといわれている。そして作者のラファエロの自画像も書き込まれている



プルートとプロセルピーナ



アポロとダフネ



天井画のだまし絵

プルートとプロセルピーナ

ロンとしての教会の要望が多い）となっている。また、このポーズはイタリア映画では、パロディとして、たとえば病気の子供を抱く母親のシーンに引用されたりしている。

アポロとダフネ

ナボーナ広場の近くに位置するサンタゴスティーノ教会には、カラバッジョの「巡礼の聖母」（別名「ロレートの聖母」）がある。教会内は暗いためか、1コインで何分間か照明に照らされる工夫がされている。マリアとキリスト、巡礼の男女の四人配置とのそれぞれの顔、目線の向き、そして、当たる光の強弱と影、構成すべてが絶妙なバランスを保っていて、見るものに安寧感さえもたらす傑作である。



巡礼の聖母

天井画のだまし絵

この美術館には天井画のだまし絵がある。あたかも彫刻が置かれているように見える。実際の光を当てて、絵として描かれた像の影を強調し、より「だまし絵」然とする方法は、現代の学芸員の知恵である。天井画は、立体的、空間的にもだまし絵が成り立ちやすく、他の美術館、教会にも天井画のだまし絵は多数ある。

コロナが収まり、自由に、じっくり、美術館、教会、建物、街めぐりをしたいものである。

参考資料  
世界の美術館「ヴァティカン美術館」  
講談社  
同上 「ボルゲーゼ美術館」  
講談社  
地球の歩き方「ローマ」  
ダイヤモンド社



「新会員さんいらっしゃーい!!」

## 退職者会入会のごあいさつ 森 弘

健友の会員の皆様、こんにちは。

この3月に何とか定年を迎え、健友の仲間入りをさせていただくことになりました。この機会に一言ご挨拶を申し上げます。

思い起こせば昭和59年、縁あって板橋区役所に拾われた私は、図書館勤務の希望が通り、高島平図書館開設準備に配属となりました。10月開館に向け準備にいそむ中で、システム担当を言い渡されました。当時はまだワープロもなく、ましてパソコンなど普及していない中、23区でも先駆的に蔵書・利用者を電算で管理するシステムを導入することとなり、その担当の一人となったわけ。大好きな図書に囲まれ、同時に先進的なデジタルの世界にも足を踏み込み、わくわくしたものです。

以来38年間、さまざまな業務に携わり、その都度、先輩方にいろいろと教わり、ご迷惑をかけながら過ごしてまいりました。

配布される『健友』を読むたびに、「ああ、この先輩に助けられたな」、「この方にはお目玉を食らったな」など、大先輩方と過ごした日々が蘇ってまいります。

今、こうして先輩の皆様の中に仲間入りをさせていただくのは、本当に畏れ多いのですが、自分も少しは後進のためになったのだろうかと、38年の時間に思いを致す次第です。

さて、ここから第二の人生をどう設計していくか。健友誌を見ていると、諸先輩方の様々な活動が生き生きと感じられ、コロナ禍中にあっても、まさに元気の源となっていることがわかります。

自分はどうするか。テニスやマラソン？ 美術館巡りも年間6回は行きたいな。若いころ習った手話をもう一度やってみるのもいいかな。などなど、やってみたいことはいくつかあるのですが。

健康づくりのため50歳を過ぎてからテニスやらジョギングを始めました。ジョギングについては板橋Cityマラソンの5kmをはじめとし、川越の10km、鴻巣のハーフと距離を伸ばし、平成30年に板橋でフルマラソンデビュー。その後地元のさいたま市で2回フルを走りましたが、コロナの影響で大会自体が中止となり、オンライン大会にはエントリーしたものの、実地の大会のような独特の緊張感が味わえず、寂しい思いをしておりました。自分としては、「8020」を目標に立てております。80歳で20本の自分の歯を残す、という8020運動ではなく、80歳でもまだ20km（ハーフ）を走れるように、というものですが、大分怪しくなってきました。テニスもコロナでしばらく遠ざかっていたら、格段に下手くそになってしまい愕然としております。

ともあれ、定年延長で暫定再任用の65歳までは準備期間とし、その後の長い（はずの）人生を元気に楽しく過ごせるよう、考えていきたいと思います。その際には、健友の皆さんにお世話になることもあると思います。どうぞよろしくお願いいたします。

末筆になりましたが、諸先輩方のご健勝、ご多幸を心から祈念し、健友のさらなる発展を願いまして、入会のご挨拶といたします。



## 「健友ホームページ」へようこそ

①『PCからアドレスを入力』する方法

<https://itabashikenyuu.tokyo>

②『スマホ（携帯）からQRコードを入力』する方法



← QRコード

③トップページ

### 板橋区退職者会「健友」

「健友」は会員相互の親睦と健康の増進とそして板橋区への寄与を掲げ、昭和56年10月に創立されました。会員の方々が、楽しく活動していただけるよう、次のような様々な事業を行っています。

- ◎バス旅行、落語会、歌声喫茶、折り紙や俳句の会など、会員の交流を図る本部事業
- ◎同好の士が集う、10の文化・体育系の趣味同好会活動の支援
- ◎年2回の機関紙 会報「健友」の発行
- ◎総会・懇親会、共済事業、区事業への協力など

また、会員になっていない方にもこの健友を知っていただけるようお試し参加も可能となっております。

板橋区を退職した方はいつでも「健友」に参加できます。

多くの方々が参加されるよう事務局にてご連絡をお待ちしています。

令和3年度からホームページを立上げました。

内容を見るには下の「目次のページへ」をクリックしてください。



[目次のページへ](#)

★ホームページを開く方法が分からない会員さんは、健友事務局にお問い合わせ下さい★

### ※ホームページへの入り方

①PCからの場合は

➡ アドレス入力のみです

②携帯（スマホ）からの場合は

➡ QRコード入力ができます

## 計報

栗原 喜久子	85歳
令和2年10月1日逝去	
坂上 勉	75歳
令和4年1月4日逝去	
五十嵐 周徳	91歳
令和4年1月8日逝去	
新井 きん	94歳
令和4年1月8日逝去	
山田 英二	68歳
令和4年3月3日逝去	
千田 早苗	92歳
令和4年2月3日逝去	
荒木 昌子	80歳
令和4年3月10日逝去	
神澤 彌興	92歳
令和4年3月27日逝去	
林 孝行	65歳
令和4年3月27日逝去	

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

### 健友掲示板

● 創作とおしゃべりの会（折り紙）

日時 7月8日（金）

第2回 9月下旬予定

会場 板橋地域センター洋室

定員 各回30人

参加費 各回300円

● 陶芸教室

日時 9月7日（水）

会場 板橋地域センター

2階ホール

定員 各回30人

参加費 3千円

※ともに申込方法は

電話・FAX・メール



## 編集後記

3年ぶりの開催となった第42回健友総会は、予想をはるかに超えて94名の参加者で賑わいました。

例年の飲食を伴った懇親会はなかったが、久しぶりに会う顔ぶれに、肩をたたき合った声をかけあい、笑顔あふれる明るい会場となり、世話役一同安堵しました。

依頼したハガキに寄せられた近況報告に、小文字になりましたが、皆さんのメッセージを掲載しました。

会報で懐かしい方へ、お会いできたのではないのでしょうか。

平和の尊さを噛みしめる昨今であります。「健友」の皆さんの健康と、コロナ禍や現下の世情が一日も早い落ち着きを取り戻せることを祈りながら……

（T・S）

「健友俳壇17回」は、別紙掲載とさせていただきます。☆各ページのイラストは、坂本富江さんが描きました。☆写真は、太田好一さん、片桐牧子さんが撮影しました。

### 板橋区退職者会事務局

場所 板橋区役所9階

正面玄関側エレベーター

トイレ左奥

「総務課分室」

・水曜日休み

住所 〒173-8501

板橋区板橋2-66-1

総務課内

電話 03-3579-2749

